

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 藤田孝太郎
札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokusinkyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

令和2年度 障害保健福祉部 概算要求の概要

厚生労働省障害保健福祉部より、令和2年度障害保健福祉部概算要求の概要について次のとおり提示を受けました。

- 令和元年度予算額 1兆9,896億円
- 令和2年度要求額 2兆1,475億円 (対前年増減 1,579億円増)
- 障害福祉サービス関係費 (自立支援給付費+障害児措置費・給付費+地域生活支援事業費等) 1兆5,037億円
- 令和2年度要求額 1兆6,360億円 (対前年増減 1,323億円増)

- 【主な事項】
- 良質な障害福祉サービス、障害児支援の確保 1兆5,789億円 (1,247億円増)
- 地域生活支援事業等の拡充 (一部新規) 571億円 (76億円増)
- 障害福祉サービス提供体制の整備 80億円 (11億円増)
- 聴覚障害児への支援など 障害児支援の推進(一部新規) 24億円 (22億円増)
- 芸術文化活動の支援の推進 4.6億円 (1.6億円増)
- 視覚障害者等の読書環境の向上 (一部新規) 5.3億円 (1.5億円増)
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 (一部新規) 10億円 (4.3億円増)
- 発達障害児・発達障害者の支

支援策の推進 (一部新規) 5.2億円 (1.4億円減)

障害者に対する就労支援の推進 (一部新規) 17億円 (3億円増)

依存症対策の推進 (一部新規) 12億円 (3.9億円増)

注：詳細については厚生労働省ホームページをご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/20syokan/dl/gaiyo-11.pdf

令和元年度 盲ろう者通訳・介助員養成講座 開講

9月21日(土)、令和元年度盲ろう者通訳・介助員養成講座が開講しました。

この講座は、平成25年度に厚生労働省が定めた84時間の養成カリキュラムのうち、必修科目42時間の講義を、北海道・札幌市・函館市・旭川市からの委託事業として、講師に札幌盲ろう者福祉協会他、多方面からの協力をお願いいただき、今年も11月10日まで延べ7日間にわたり開催されます。

今年度の受講者は、全道各地より12名の申し込みがありました。

【一日目】9月21日(土)

開校式では、当協会常務理事 事務局長 泉 司より挨拶があり、続いて受講者全員が簡単な自己紹介をしました。

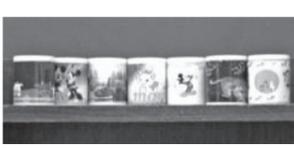
その後、札幌盲ろう者福祉協会の富樫真弓会長による第一講義目が始まりました。盲ろう者の個性や多様なコミュニケーション



開校式の様子



砂川教室の作品紹介



帯広教室の作品紹介

今年度の障がい者向けパソコン教室では、自分で選んだイラストや写真を用いて、無地のマグカップ(昇華コーティング済)に自分の好きな絵柄や文字を貼付けます。そこから熱処理(定着)して日常生活で使える宇宙で自分だけのデザインのマグカップを作成しています。

【二日目】9月22日(日)

午前中は、札幌盲ろう者福祉協会の須田珠栄講師より「ろうベースの盲ろう者について」の内容で、弱視ろう・弱視手話・触手話について学びました。

午後からは、札幌視覚障害者福祉協会の小宮康生講師より「視覚障害の理解と基本的移動介助」について学びました。次回講座は、10月に開催されます。

シオン方法、ニーズの独自性について知ることで、また、制約の多い盲ろう者の通訳・介助員には豊富な知識と高い技術が必要であることを理解する、ということを目指した講義が行われました。

午後からは、アイマスクと耳栓、ヘッドフォン等を使って、疑似的に盲ろう者となり、講義室から隣りの講義室へ非盲ろう者役の受講者に手を引かれ移動しました。

受講者からは、「見えない、聞こえない状態で移動するのは不安が大きい」という声が聞かれました。

9月18日(水)～20日(金)、帯広市「グリーンプラザ」にて開催され、3日間で述べ18名の参加がありました。

作品作り以外にも、入力の練習や表の作成など、興味のあることに積極的に取り組んでいました。

開催地の砂川身体障害者福祉協会・帯広身体障害者福祉協会を始め、近隣地区の身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げます。

ジパング倶楽部特別会員年会費等の改定について

JRジパング倶楽部では、消費税増税に伴い特別会員制度の料金等が改定されました。

▼改定点は次のとおりです。

*年会費 1,400円(50円UP)

砂川教室

9月10日(火)～12日(木)、砂川地域交流センター「ゆう」にて開催され、3日間で述べ15名の参加がありました。

Excelデータに画像を貼り付ける手順を確認し、枠やイラストを選びました。繰り返しうちパソコンの操作にも慣れ、お互いの作品を見ながら貼り付け方を工夫し、好みの作品に仕上げていきました。

帯広教室

9月18日(水)～20日(金)、帯広市「グリーンプラザ」にて開催され、3日間で述べ18名の参加がありました。

作品作り以外にも、入力の練習や表の作成など、興味のあることに積極的に取り組んでいました。

開催地の砂川身体障害者福祉協会・帯広身体障害者福祉協会を始め、近隣地区の身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げます。

砂川教室参加者の皆さん

帯広教室参加者の皆さん

要約筆記者派遣事業について

平成28年12月より北海道では要約筆記者の公的派遣事業がスタートしました。中途失聴者・難聴者の方が会議や講演会等に出席される際に、コミュニケーションや情報保障を行うための事業です。

利用にあたっては、利用登録等の手続きが必要となります。

【お問合せ先】

〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
北海道社会参加推進センター
(一般社団法人)
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)9302
FAX 011(251)0858

会員特典

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の時は、特急券等を2割～3割引で購入することができます。

(一部ご利用になれない列車、割引除外期間がありますので、窓口でご確認ください)

▼入会資格

身体障害者手帳をお持ちの男性60歳・女性55歳以上の方

申込・お問合せ先

各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ

一般社団法人
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)1551
FAX 011(251)0858

再発行手数料 一人 630円(10円UP)

*改定日 令和元年10月1日より

*割引の対象外期間

①4月27日～5月6日
②8月10日～8月19日
③12月28日～1月6日

※なお、①③は変更なし。

道北義肢製作所

旭川市五条通十二丁目
電話 〇一六六二四一五三三番

道北義肢製作所

旭川市五条通十二丁目
電話 〇一六六二四一五三三番

道北義肢製作所

旭川市五条通十二丁目
電話 〇一六六二四一五三三番

<p>株式会社 札幌義肢製作所</p> <p>代表取締役 関 喬</p> <p>札幌市中央区南三条西六丁目 電話代表(〇一一)二四一〇九八番</p>	<p>株式会社 野坂義肢製作所</p> <p>札幌市中央区南三条東四丁目 電話(〇一一)二二二一四〇六番</p>	<p>有限会社 河笠義肢製作所</p> <p>小樽市長橋四丁目七番二十九号 電話(〇一三四)二一三〇四二番 (〇一三四)三三三〇二番</p>	<p>株式会社 馬場義肢製作所</p> <p>函館市豊川町一五〇一七八(三三)二六二五番 札幌市北區太平七条丁目(〇一一)七四一三〇三番 室蘭市母恋北町一三〇六(〇一四)三二二五九九番 釧路市富土見一の五の九(〇一五)四四一三五四六番</p>	<p>株式会社 田村義肢製作所</p> <p>札幌市中央区北四條東五丁目 電話(〇一一)代二〇〇一七七七番 帯広市大通南十五丁目二十番地 電話(〇一五五)二七二四八九番</p>	<p>有限会社 美唄義肢製作所</p> <p>美唄市東七条北四丁目七番九号 電話(〇一二六)六六一〇九三番</p>	<p>有限会社 千葉義肢製作所</p> <p>釧路市若草町七番二号 電話(〇一五四)二二一〇三八番 FAX(〇一五四)二五一九五八番</p>	<p>有限会社 岩見沢義肢</p> <p>岩見沢市緑が丘四丁目二二二一四六 電話代表(〇一二六)二二二一五五〇番</p>	<p>道北義肢製作所</p> <p>所 長 舛田裕司</p> <p>旭川市五条通十二丁目 電話 〇一六六二四一五三三番</p>	<p>道北義肢製作所</p> <p>旭川市五条通十二丁目 電話 〇一六六二四一五三三番</p>	<p>道北義肢製作所</p> <p>旭川市五条通十二丁目 電話 〇一六六二四一五三三番</p>
--	--	--	---	--	---	--	--	---	---	---

「ご協力を」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、北身協の運営に役立っております。

南十勝身障者分会 ブロック研修会 が開催されました

十勝地区身体障害者福祉協会の南十勝身障者分会ブロック研修会が8月2日、大樹町多目的航空公園・通称SORAにて開催されました。

十勝地区身体障害者福祉協会長・大樹町分会の齊藤徹会長は「中札内村・更別村・大樹町・広尾町の南4町村の交流が深まり、また大樹町にしか無い施設見学を存分に楽しんでください」と挨拶され、研修が始まりました。先ずは大樹町宇宙交流センター職員から、なぜ大樹町に航空関係機関が出来たのか、その理由や、先日飛ばした民間ロケットや日々行われている航空実験について、大変貴重な映像も交え説明があり、その迫力とスケールに会員は「次回のロケット打ち上げで飛ぶのを見てみたい」と話していました。

同施設見学後、参加者約50名はバスで移動し、雪印乳業の工場を見学しました。大樹町には、日高山脈に源をもつ歴舟川が流れており、昭和62年から8回、環境省の水質調査で「日本一の清流」と認められ、水の郷百選にも選ばれました。その大地が育んだ乳牛から新鮮な牛乳が生産され、この大樹工場ではカマンベールチーズとさけるチーズが生産されています。大きな機械で次々と製品が出来上がっていく行程を見る事が出来ました。

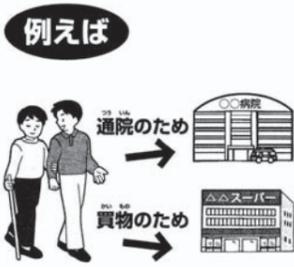


なんとBBがサプライズで登場しました

配慮がなされておりスムーズに見学できました。その後、大樹町福祉センターに場所を移し交流会を開催しました。そこで北海道日本ハムファイターズのマスケット、B☆Bがサプライズで登場!!交流会を大いに盛り上げてくれました。次回開催の更別村井脇副分会長より「来年、たくさんさんの参加をお待ちしております」と挨拶され、研修会は盛会のうちに終了いたしました。

盲ろう者通訳・介助員 派遣事業の利用について

ご家族やご近所に、視覚に障がいのある方で、耳の聞こえが悪くなってきたり、あるいは聴覚に障がいのある方で、目が見えなくなってきたりの方は、いらっしゃいませんか。当協会では、在宅の視覚と聴覚に重複して障がいがある方(盲ろう者)に、コミュニケーションや移動の支援を行う「通訳・介助員派遣事業」を行っています。身近に「盲ろう者」の方がおられましたら、この事業が通院や買い物などに利用できることをお伝えいただき、当協会にもご連絡をお願いいたします。



例えば

利用料金は無料です。利用登録が必要となりますので、左記へお問合せください。

【お問い合わせ先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
北海道社会参加推進センター
(一般社団法人)
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)9302
FAX 011(251)0858

障がい者110番

障がい者及び家族等からの悩み(法的手続き、人権等に関する相談)に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。相談の対象
道内全域(札幌市を除く)の障がい者を対象としています。なお、札幌市内の方は、【札幌あんしん相談(電話633)1313】などの窓口の利用をお願いいたします。

受付時間

平日(月～金) 9時から17時まで(電話または面接)
時間外、土・日・祝日・年末年始はFAXまたは留守番電話での受付となります。

定例相談(弁護士相談)

月1回(原則、第4週の火曜日)、定例相談として弁護士による専門相談・助言を行います。

弁護士による相談会

無料



弁護士相談を希望される場合は事前予約が必要で、その際、相談概要のほか、住所・氏名・連絡先などが必要となります(相談の秘密は固く守ります)。
主な相談(相談料は無料です)
・法律に関する相談
例えば、身体・生命に関する相談、財産に対する侵害、相続関係、金融消費・契約関係、雇用・勤務条件関係等
・人権擁護に関する相談
例えば、職場・施設・隣人・知人・家族・親族との人権に関するトラブル
・その他必要な相談
受付・お問合せは
電話 011(252)1233
FAX 011(252)1235

文芸

俳句



室蘭市 池内 満里子
なげに鳴く名残りのつきぬ虫の夜
今宵ふと母の味しむ茗荷膳
月形町 富田 美代子
木枯らしが私の散歩寒くする
長電話本当は逢って話したい
飲み会に誘ってくれる今もなを
残高がゼロになつても生きますよ
豊浦町 斎藤 恵子
釣銭の濡れし硬貨や新豆腐
仏飯の芯まで乾く大日干
遺骨なき戦死の父の墓洗ふ
岩見沢市 池田 敏雄
零るるをこらえて床し萩の色
蝉時雨頭を叩く山の道

短歌

蘭越町 中林 トメ
台風の去りたる庭の松の木に
夏の名残が蝉しぐれ降る
庭先の丈のびやかな秋ざくら
涼風わたり花弁ゆらす
魚形をなせる白雲流れ来て
たちまち消えた秋の夕空
ゆらゆらと動く木立のななかまど
日毎に紅葉目立ちを増せり
今宵は黄金の海と化してをり
豊稜運ぶ風わたり来る
室蘭市 池内 満里子
根分けせし風知草は元氣だと
暑中見舞いの便りが届く
芋植えて後し今宵の代用食
戦中体験孫と語る夜
ヒロシマの語り部の人逝く中で
遺品も空し八月終わる

編集部からのお願い

一、投稿は、新聞発行月の前月25日までの受付(必着)といいたします。
二、作品には、短歌・俳句・川柳の区分を記入してください。
三、一般読者が読みにくい漢字には、必ずルビを付けていただきます。よろしくお願いいたします。
四、ご投稿の際には、お名前・ご住所の他に電話番号またはFAX番号のご記入をお願いいたします。読み方等の確認のご連絡を差し上げる場合があります。

※ 投稿をいただいた作品は、極力掲載するつもりですが紙面構成の都合上、お一人様三点までの掲載とさせていただきます。掲載希望の順位の付記をお願いします。
また、文芸欄では作品の季語と発行月の季節にずれが生じることもあります。何卒、ご理解を頂きますよう、お願いいたします。

【宛先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
一般社団法人
北海道身体障害者福祉協会
FAX 011(251)0858

☆多初めて投稿される方も大歓迎です☆
令和2年度の主な予定
☆北身協 定時総会
6月14日(日)
10時30分(予定)
☆北身協 事務担当者会議
7月9日(木)
13時30分(予定)
☆全道身体障害者福祉大会
9月20日(日)
予定日が変更になりました。
深川市にて開催

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
障害者支援施設
リハビリ・エイト
障害福祉サービス事業
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業
リハビリ・おおぞら
障害者支援施設
美しの森
障害福祉サービス事業
セルブさっぽろ
グループホーム
エルフィンホーム
児童自立援助ホーム
陽だまり
特定相談支援事業所
ポプルス
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人本部 北広島市西の里507番地1
TEL(011)375-2111(代)

安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店-
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 キタノビル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル
お問い合わせ
フリーダイヤル 0120-231-282
本拠地 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

HOP
HOP
札幌市東区北二十条東一丁目五十一 大西ビル一階
TEL 011-748-1621
FAX 011-748-1621

だれもが住み良いまちづくりを応援します
ご利用者様と伴に歩める介護ヘルパー募集中!
特定非営利活動法人
HOP
札幌市東区北二十条東一丁目五十一 大西ビル一階
TEL 011-748-1621
FAX 011-748-1621

◆障害者支援施設
◆障害福祉サービス事業所
◆特別養護老人ホーム
◆障害児通所支援事業
◆救護施設 他
施設利用、見学等をご希望の方は
お気軽にご連絡下さい
社会福祉法人
北海道光生舎
☎079-1135
赤平市錦町2丁目6番地
TEL 0125-32-3221

社会福祉法人
北海道宏栄社
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号
電話 011-341-2511
FAX 011-341-2913
北海道身体障害者福祉協会
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で
身体障害者活動にご理解いただける会員を
募集しております。
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!